

環境研究総合推進費令和 7 年度事後評価個票

研究課題番号	5MF-2203
研究課題名	バックグラウンド濃度の把握による VOC 等大気汚染物質予測精度の向上と地域排出源による健康リスク評価の高精度化
研究実施期間	2022 年度～2024 年度
研究代表機関名	(公財)東京都環境公社(東京都環境科学研究所)
研究代表者名	星 純也

1．評価結果

評価ランク：A

2．委員の指摘及び提言概要

パッシブサンプラーを改良し、観測が難しいが重要な意味を持つ VOC のバックグラウンド濃度を大規模かつ網羅的に測定し、実態解明と寄与率の特定、およびシミュレーションの画期的な改善を行っている。これらは学術的に高い意義を持つと同時に、大気汚染研究や発生源対策に関する基礎情報として重要であり、評価できる。観測に本研究成果をどのように用い、その結果観測結果や健康影響評価の精度がどの程度向上するのかが示されると、いっそう有用になると思われる。濃度が特に低い成分の観測方法検討や、シミュレーションにおける都市部の VOC 濃度再現性などは今後の課題であると考えられる。これらの課題解決と、本成果の今後の展開や幅広い活用を期待する。